



「宗像版公共ライドシェア」実証運行エリアを拡大 配車予約アプリも同時スタート!

宗像市では新たな地域公共交通の取り組みとして、「宗像版公共ライドシェア（むなりんく）」を4月21日から岬地区で実証運行しています。これは地域公共交通との共存を目指し、身近で使いやすい移動手段の確保を目的とした取り組みです。

岬地区では、これまで述べ88人が利用し、「家の前まで配車できる」「お客様の予定に合わせた移動が可能になった」といった成果がある一方、「電話予約受付時間が短い」「利用者の予約情報の把握に時間を要する」などの課題がありました。

課題解決のため、7月28日(月)から、官民連携で開発した配車アプリ「NORAN」の運用を開始しました。このアプリは全国で29地域、福岡県では唯一「日本版 MaaS 推進・支援事業」に選定され、開発が実現しました。このアプリによって、予約時の課題解決に加え、将来的には公共ライドシェアなどの異なる交通手段の予約機能を追加する予定です。

今回は実証運行エリアを2地区拡大し、安心・安全な移動手段の提供を目指します。

【実証運行拡大エリア 概要】

<自由ヶ丘地区>

日 時：7月28日(月)
運 行 日：月曜日・金曜日(祝日除く)
運行時間：7:00~20:00

<河東地区>

日 時：7月29日(火)
運 行 日：火曜日・木曜日(祝日除く)
運行時間：7:00~20:00

<岬地区での実証運行状況>

延べ利用者数88人(7月30日時点)

※別添：公共ライドシェア「むなりんく」お客様の声

<配車アプリ「NORAN」>

運用開始：7月28日(月)から

開発者：株式会社ゼンリン、アルパインマーケティング株式会社、宗像市

機能：公共ライドシェア・乗合タクシー・タクシー等の異なる交通モードの予約が可能

《参考：国土交通省ホームページ》

■令和7年度「日本版 MaaS 推進・支援事業」の選定について

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogol2_hh_000431.html

《運行やアプリの詳細はこちら》



【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は事前にご連絡ください。

宗像市 地域公共交通政策室 担当：平島・大内田 TEL:0940-36-9777